

多発性骨髄腫に対する DLd(s.c)療法(1~2サイクル目)

(ダラキューロ+レブラミド+デキサメタゾン)

DRPHW_DRPHW_1

2021年07月19日 承認
2022年11月09日 改訂(第2版)

Dr.sign

Ns.sign

Ph.sign

病棟・科名	登録番号 《SYPID》	氏名 《ORIBP_KANJI》	年齢 様《SYAGE》	身長 cm	体重 kg	体表面積 m ²
疾患名	施行予定日 月 日 ~ ()	コース目	実施サイクル コース予定	【調製指示(初日~2日目)】 <input type="checkbox"/> 調製可 <input type="checkbox"/> TEL連絡後調製		
備考[標準投与量逸脱など]				【調製指示(8日目以降)】 <input type="checkbox"/> 調製可 <input type="checkbox"/> TEL連絡後調製		

内服薬

レブラミドカプセル

★1日 mg

21日間 服用

【Dr必須項目】

- ダラキューロ初回(Day1)投与前に不規則抗体測定
- 輸血検査室へ投与開始日の連絡

Day1(/) Day8(/)
Day15(/) Day22(/)

Day2(/) Day9(/)
Day16(/) Day23(/)

《ダラキューロ投与1~3時間前に服用》

カロナール錠(500) 2T
モンテルカスト錠(10) 1T 過敏反応防止のため
ポララミン錠(2) 2T

レナデックス

★1日 mg

服用

点滴治療の場合(ダラキューロ投与前に施行)

本管

側管

(60min)

生理食塩水 100mL
デキサート6.6mg 2V
デキサート3.3mg 1A
(リン酸エステル換算 20mg)

内服治療の場合

レナデックス

★1日 mg

ダラキューロ投与1~3時間前(朝食後でも可)に服用

皮下注(約3~5分かけて)

ダラキューロ配合皮下注 **1800** mg (15mL)

※ デキサート投与終了後に皮下注

※ 全量【15.5mL】で払出し(15mL使用)

DLd(s.c)療法(1~2サイクル目)

標準投与量:

Daratumumab 1800 mg/body day 1,8,15,22

Dexa 20 mg/body day 1,2,8,9,15,16,22,23

Lenalido 25 mg/body day1-21

4週毎